

自分たちが仕入れた一押しの商品を手に28日開店の「青雲チャレンジショップ」をPRする花北青雲高の生徒



若い力で商店街に元気を—との願いを込めた店が28日、花巻市石鳥谷町の中央通りの商店街に期間限定でオープンする。地元にある花北青雲高校(遠藤敏夫校長)の生徒が商品の仕入れから販売まで担当するその名も「青雲チャレンジショップ」。ゆるキャラ人気ナンバーワンのくまモン商品や愛知県産のキリンラーメンなど生徒一押しの商品とともに、県内高校で生産、開発されたオリジナル商品も並ぶ。売り上げの一部は復興支援に充てる計画で、生徒たちは「多くの人に足を運んでもらいたい」とPRしている。

くまモン商品 青雲ショップ開店

店を構えるのは、中央通り商店街の花巻信用金庫石鳥谷支店脇にある「小さな百貨店ぶらっと」内。地元商店街や花巻商工会議所から、にぎわい創出に協力を依頼された同校のビジネス情報科と商業研究同好会の有志15人が、「自分たちに何かできないか」と初めて挑戦した。

会場では大人だけでなく子供たちにも楽しんでもらうと、ヨーヨーやスパーボールすくい、クレープ販売の縁日コーナーを設け、生徒が対応する。開店日は28日と10月12日の2日

高校生「街に活気を」

販売できるように全員で試食し、その味を分かりやすく紹介する広告作りにも取り組んだ。

販売商品は、どれも生徒が自信を持って提供する。くまモン人気にあやかり、くまモンの絵が入った焼きそば、スパゲティ、うどん、黒糖ドーナツ棒は熊本県の業者から仕入れた。このほか、ざぼんカステラ、チーズせんべいなどの菓子類、松江ラーメンしじみ醤油、県内でおなじみのマスカットサイダーと多彩だ。

販売できるように全員で試食し、その味を分かりやすく紹介する広告作りにも取り組んだ。

販売商品は、どれも生徒が自信を持って提供する。くまモン人気にあやかり、くまモンの絵が入った焼きそば、スパゲティ、うどん、黒糖ドーナツ棒は熊本県の業者から仕入れた。このほか、ざぼんカステラ、チーズせんべいなどの菓子類、松江ラーメンしじみ醤油、県内でおなじみのマスカットサイダーと多彩だ。

店長を務めるビジネス情報科3年の似内旗屋さんは「若い発想とパワーで、商店街の活性化の力になれるように頑張りたい」と張り切り、自分と同じ名前が入ったキリンラーメンが一押し。「キリンの首のよう」に、自分たちの店が長く愛されるようにしたい」と意気込む。